

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 鬼怒川ゴム工業株式会社 上場取引所 東

コード番号

5 1 9 6

URL http://www.kinugawa-rubber.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関山定男

問合せ先責任者

(役職名) 執行役員

(氏名) 嶋津智昭

(TEL)043(259)3114

四半期報告書提出予定日

平成25年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

無

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,432	2.9	1,555	17.4	1,887	3.3	1,178	0.6
25年3月期第1四半期	16,936	8.4	1,883	1.3	1,952	3.0	1,185	7.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,130百万円(16.6%) 25年3月期第1四半期 1,826百万円(18.0%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円	銭	円 銭
26年 3 月期第 1 四半期	17	53	17 51
25年3月期第1四半期	17	63	

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	53,089	28,147	51.3
25年3月期	49,073	26,332	52.0

26年3月期第1四半期27,229百万円 (参考) 自己資本

25年3月期25,520百万円

## 2.配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭		
25年 3 月期		4 00		4 00	8 00		
26年3月期							
26年3月期(予想)		4 00		4 00	8 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3.平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利	益	当期純利	益	1株当たり 当期純利語	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	70,500	6.5	7,500	17.5	7,600	7.9	4,200	5.6	62	47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動: 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	67,299,522株	25年3月期	67,299,522株
26年3月期1Q	67,372株	25年3月期	66,252株
26年3月期1Q	67,232,323株	25年3月期1Q	67,235,769株

### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3 . 四半期連結財務諸表	5
(1)四半期連結貸借対照表	5
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
平成26年3月期第1四半期決算概要(参考資料)	

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀の大幅な金融緩和に伴って円安・株高が進行したほか、米国を中心とする海外経済の回復やアベノミクスへの期待もあり、景気は底堅く推移しました。

当社グループの主要得意先の自動車生産は、前年同期比で国内は約2割の減少、海外は中国が約1割減少したものの海外全体では前年同期並み、グローバルでは微減となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、174億3千2百万円(前年同期比2.9%増)となりました。部門別の売上高は、車体シール部品は米州での生産量の増加により94億4千1百万円(前年同期比20.4%増)、防振部品は生産量の減少により30億4千万円(前年同期比16.7%減)、ホース部品は生産量の減少により19億7千8百万円(前年同期比12.5%減)、ブレーキ・型物部品は生産量の増加により12億5千5百万円(前年同期比3.0%増)、その他製品は受注の減少により14億9千9百万円(前年同期比9.2%減)、その他事業は受注の減少により2億1千7百万円(前年同期比30.8%減)となりました。

損益につきましては、調達資材の現地化・汎用化及びアジア・米州でのモノ造り改善活動を継続してきましたが、国内及び中国での操業度低下影響などにより、営業利益は15億5千5百万円(前年同期比17.4%減)、経常利益は18億8千7百万円(前年同期比3.3%減)、四半期純利益は11億7千8百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

なお、セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### [日本]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の減少により、107億6百万円(前年同期比14.2%減) となりました。営業利益は、操業度の低下による影響を合理化で補えず、10億2千1百万円(前年 同期比14.8%減)となりました。

#### [ 米州 ]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の増加により、22億4千9百万円(前年同期比84.1%増)となりました。営業利益は、モノ造り改善活動を継続していますが、新車立上げに伴う費用増などにより、8千7百万円の損失(前年同期は3千6百万円の利益)となりました。

#### [ アジア ]

売上高は、中国の自動車生産台数が減少したものの、44億7千6百万円(前年同期比38.6%増) となりました。営業利益は、調達資材の現地化・汎用化の効果はありましたが、タイ拠点での新車立 上げに伴う費用増、中国での操業度の低下による影響などにより、5億8千8百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

### (2)財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて現金及び預金が2億6千万円、受取手形及び売掛金が16億9千3百万円増加したことなどにより、28億8千2百万円増加の271億4千万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて有形固定資産の取得8億4千2百万円などにより、11億3千4百万円増加の259億4千9百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて40億1千6百万円増加の530億8千9百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が13億8千3百万円、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が3億7千4百万円増加したことなどにより、18億9千9百万円増加の184億5千2百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて長期借入金が1億8千万円増加したことなどにより、3億3百万円増加の64億9千万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて22億2百万円増加の249億4千2百万円 となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて利益剰余金が9億9百万円、為替換算調整勘定が7億7千3百万円増加したことなどにより、18億1千4百万円増加の281億4千7百万円となりました。

### キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の現金及び現金同等物は32億1千9百万円と、期首に比べて2億6 千万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が18億4千5百万円、減価償却費4億4千4百万円、法人税等の支払額8億4千1百万円などにより、9億9千7百万円の増加(前年同期は3億2千5百万の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得6億1千8百万円などにより、8億6千1百万円の減少(前年同期は2億5千4百万円の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の増加2億6千2百万円、配当金の支払額3億2千3百万円などにより、6千7百万円の減少(前年同期は9千7百万円の増加)となりました。

### (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました予想数値に 変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

# 3 . 四半期連結財務諸表 (1)四半期連結貸借対照表

(<u>単位:</u>千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,959,755	3,219,971
受取手形及び売掛金	14,045,997	15,739,513
商品及び製品	1,308,891	1,362,109
仕掛品	1,283,647	1,234,840
原材料及び貯蔵品	2,217,299	2,434,349
その他	2,490,380	3,197,895
貸倒引当金	47,743	48,323
流動資産合計	24,258,229	27,140,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,641,261	4,655,208
機械装置及び運搬具(純額)	4,485,524	5,128,666
工具、器具及び備品(純額)	527,647	619,498
土地	10,425,928	10,483,889
建設仮勘定	1,080,505	1,116,449
有形固定資産合計	21,160,868	22,003,711
無形固定資産		
のれん	218,542	204,800
その他	265,412	287,501
無形固定資産合計	483,954	492,301
投資その他の資産		
投資有価証券	2,021,878	2,607,411
その他	1,179,025	877,451
貸倒引当金	30,822	31,315
投資その他の資産合計	3,170,082	3,453,547
固定資産合計	24,814,905	25,949,561
資産合計	49,073,134	53,089,917

		(半位、十〇)
	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,321,444	7,704,701
短期借入金	4,801,668	5,252,838
1年内返済予定の長期借入金	1,287,764	1,211,550
未払費用	943,924	965,199
未払法人税等	1,012,099	813,495
賞与引当金	828,261	1,201,246
その他	1,357,873	1,303,136
流動負債合計	16,553,035	18,452,168
長期借入金	822,350	1,002,600
退職給付引当金	2,668,399	2,807,632
役員退職慰労引当金	35,056	35,431
その他	2,661,528	2,644,867
固定負債合計	6,187,334	6,490,531
負債合計	22,740,369	24,942,699
- 純資産の部		
株主資本		
資本金	5,654,585	5,654,585
資本剰余金	849,597	849,597
利益剰余金	17,112,984	18,022,707
自己株式	27,703	28,259
株主資本合計	23,589,463	24,498,630
- その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,342	73,176
土地再評価差額金	2,471,580	2,471,580
為替換算調整勘定	587,900	185,877
その他の包括利益累計額合計	1,931,021	2,730,634
新株予約権	27,120	34,560
少数株主持分	785,159	883,393
純資産合計	26,332,764	28,147,217
負債純資産合計	49,073,134	53,089,917

## (2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	16,936,976	17,432,795
売上原価	13,386,715	14,133,128
売上総利益	3,550,261	3,299,666
販売費及び一般管理費		5,250,555
荷造及び発送費	399,108	444,828
従業員給料及び賞与	431,454	406,078
法定福利及び厚生費	96,049	90,674
退職給付費用	32,074	28,084
賞与引当金繰入額	70,908	57,122
役員退職慰労引当金繰入額	7,664	2,227
減価償却費	38,508	40,677
賃借料	45,327	43,292
消耗品費	36,559	31,952
のれん償却額	21,254	13,742
その他	487,625	585,828
販売費及び一般管理費合計	1,666,533	1,744,508
営業利益	1,883,727	1,555,157
営業外収益		
受取利息	14,991	9,763
受取配当金	3,198	2,256
持分法による投資利益	23,279	6,858
固定資産賃貸料	6,821	16,143
為替差益	12,460	296,620
助成金収入	2,700	5,308
その他	41,394	39,038
営業外収益合計	104,846	375,989
営業外費用		
支払利息	25,566	24,124
その他	10,220	19,263
営業外費用合計	35,786	43,388
経常利益	1,952,787	1,887,758
特別利益		
固定資産売却益	6,946	-
特別利益合計	6,946	-
特別損失		
固定資産除却損	1,007	261
割増退職金	29,049	-
事業構造改善費用	-	42,147
その他	2,403	-
特別損失合計	32,460	42,409
税金等調整前四半期純利益	1,927,274	1,845,349
法人税等	725,715	632,911
少数株主損益調整前四半期純利益	1,201,558	1,212,437
少数株主利益	16,074	33,781
四半期純利益	1,185,483	1,178,656
□ 1 ×1 W 0.1.1 m	- 1,100,100	1,110,000

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(1113)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,201,558	1,212,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,356	25,833
為替換算調整勘定	559,516	780,913
持分法適用会社に対する持分相当額	71,157	111,545
その他の包括利益合計	625,317	918,292
四半期包括利益	1,826,875	2,130,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,735,588	1,978,269
少数株主に係る四半期包括利益	91,286	152,461

## (3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー1,927,2741,845減価償却費441,543444	,356
	,356
	,356
/パリ川良却見 441, 143 444	
	3,742
貸倒引当金の増減額( は減少) 1,547	_
退職給付引当金の増減額( は減少) 24,374 136	344
役員退職慰労引当金の増減額( は減少) 143,161	375
受取利息及び受取配当金 18,190 12	2,019
支払利息 25,566 24	1,124
有形固定資産売却損益 ( は益 ) 6,885	-
有形固定資産除却損 1,007	261
持分法による投資損益( は益) 23,279	6,858
	2,313
	2,365
	,382
	,311
その他 698,066 542	2,293
小計 2,036,670 1,850	),128
	2,019
利息の支払額 24,655 23	3,566
法人税等の支払額 1,704,992 84	,068
当業活動によるキャッシュ・フロー   325,212   997	7,512
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出 317,021 618	3,610
有形固定資産の売却による収入 8,938	_
投資有価証券の取得による支出 1,125 427	7,778
<del>そ</del> の他 54,273 185	5,148
	,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	
	,319
	0,000
長期借入金の返済による支出 531,856 466	359
自己株式の取得による支出 425	556
配当金の支払額 403,417 268	3,933
少数株主への配当金の支払額 2,622 54	,227
その他 4,584 6	6,709
財務活動によるキャッシュ・フロー 97,436 97,436 66	,465
現金及び現金同等物に係る換算差額 196,347 19 <sup>-</sup>	,409
	,215
現金及び現金同等物の期首残高 2,821,659 2,959	
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減 475,809 475,809	-
現金及び現金同等物の四半期末残高 3,661,531 3,216	9,971

### (4)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		(112 + 113)					
	報告セグメント				調整額	四半期連結損益	
	日本	米州	アジア	計	(注) 1	計算書計上額	
売上高							
外部顧客への売上高	12,485,475	1,222,017	3,229,483	16,936,976		16,936,976	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	767,254		132,998	900,252	900,252		
計	13,252,729	1,222,017	3,362,481	17,837,228	900,252	16,936,976	
セグメント利益	1,198,424	36,871	646,837	1,882,133	1,593	1,883,727	

- (注)1.セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益	
	日本	米州	アジア	計	(注) 1	計算書計上額	
売上高							
外部顧客への売上高	10,706,588	2,249,744	4,476,461	17,432,795		17,432,795	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	555,183		89,738	644,922	644,922		
計	11,261,772	2,249,744	4,566,200	18,077,717	644,922	17,432,795	
セグメント利益又は損失( )	1,021,399	87,353	588,570	1,522,615	32,542	1,555,157	

- (注)1.セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去であります。
  - 2.セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 参考資料

## 平成26年3月期第1四半期決算概要

(甾位·古万田)

#### 【連結決算】

#### 1.業績

## 2.貸借対照表

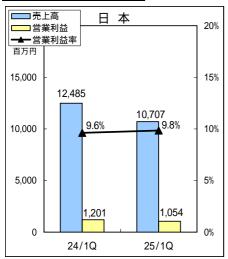
		(単位:百万円)
姿みの望	色佳・姉姿をの如	

	(単位・日月日)					
	当第1四半期 累計期間実績 (H25/4~H25/6)		前第1四半期 累計期間実績 (H24/4~H24/6)		増減	
売上高	17,432	100%	16,936	100%	496	2.9%
営業利益	1,555	8.9%	1,883	11.1%	328	17.4%
経常利益	1,887	10.8%	1,952	11.5%	65	3.3%
四半期純利益	1,178	6.8%	1,185	7.0%	7	0.6%
1株当たり 四半期純利益	17.53 円		17.63 円		0.10 円	

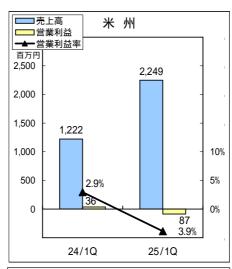
ı	(質 度 の 部				貝債・純貧産の部				
l	科目	第1四半期	前期	増減	科目	第1四半期	前期	増減	
ı	流動資産	27,140	24,258	2,882	流動負債	18,452	16,553	1,899	
ı	現·預金	3,220	2,959	261	買入債務	7,705	6,321	1,384	
	売掛債権	15,739	14,046	1,693	借入金	6,464	6,089	375	
1	棚卸資産	5,031	4,810	221	その他	4,283	4,143	140	
	その他	3,150	2,443	707	固定負債	6,490	6,187	303	
					借入金	1,003	822	181	
4					退職給付引当金	2,808	2,668	140	
					その他	2,679	2,697	18	
					(負債計)	24,942	22,740	2,202	
1	固定資産	25,949	24,815	1,134	株主資本	24,498	23,589	909	
	有形固定資産	22,004	21,161	843	資本金	5,654	5,654	-	
	無形固定資産	492	484	8	資本剰余金	850	850	-	
4	投資その他	3,453	3,170	283	利益剰余金	18,022	17,113	909	
					自己株式	28	28	0	
					評価·換算差額等	2,731	1,931	800	
1					新株予約権	35	28	7	
1					少数株主持分	883	785	98	
1					(純資産計)	28,147	26,333	1,814	
1	合計	53,089	49,073	4,016	合計	53,089	49,073	4,016	
1					``\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\				

#### 注)主なB/S指標 自己資本比率総資本回転率 0.7% 0.20 1.5回 19.2% 0.3倍 総資本経常利益率

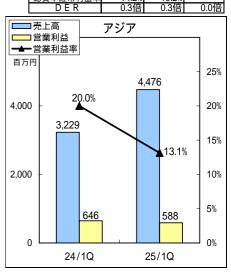
### 3.所在地別セグメント情報



操業度の低下により、減収減益となったが合理化に より利益率は改善した。

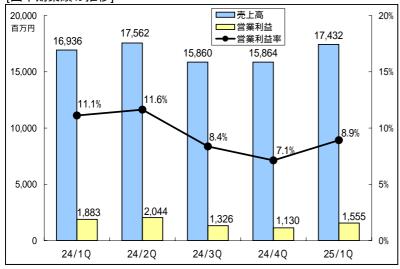


モノ造り改善活動が定着しつつあるが、新車立上げに伴う費用増などにより、損失となった。



調達資材の拡大による効果はあったが、タイ拠点で の新車立上げに伴う費用増、中国での操業度の低 下による影響などにより、増収減益となった。

## [四半期業績の推移]



## [当第1四半期の主な活動内容]

#### 1.短期収益の確保

## ・モノ造りの継続した改革

生産リードタイム短縮、ローコストオートメーション、省スペース化、 材料歩留向上 日本ベンチマークの生産方式を海外拠点に展開

・原材料調達の現地化等、グローバルでの最適調達の推進

#### 2.売上の更なる拡大

・主要カーメーカーに対するグローバル拡販活動の実施 メキシコ、中国、タイで車体シール部品、防振部品、ホース部品の 生産準備を行い、日産を始めとするグローバルカーメーカーの 売上拡大を目指す

#### 3. 仕事の質の改善

・鬼怒川グループのモノ造りレベルアップの3つの重点活動を推進 拠点・設備の立上げ 新車の立上げ 拠点運営